

## 12月議会 総括質問 (加藤太一議員)

# 下水処理民間委託、リスク責任と負担は 市長「小修繕は事業者の負担、それ以外は市の負担」

鶴岡市議会12月定例会が1日開会され、日本共産党市議団を代表して加藤太一議員が総括質問を行いました。

質問は、①「食と農の景勝地」、②固定資産税の不均一課税に関する条例の制定、③文化会館設置及び管理条例、④公共下水道処理施設維持管理業務委託契約について、の4点でした。

### 「食と農の景勝地」で一次産業活性化は

て、本市の一次産業の底上げ・活性化にどうつなげるか。

市長 鶴岡産農林水産

### 固定資産税不均一課税の効果は

問 「食と農の景勝地」は外国人旅行者の観光需要を国産の農林水産物・食品の需要拡大及び農山漁村の所得向上につなげていくことを目的とした取り組み。

問 条例案では、不均一課税の対象者は、地方活力向上地域特定業務施設整備事業者であり、同計画の認定事業者とされている。本条例を制定するに当たって、その目的・効果は。首都圏からの企業誘致をどう進めるのか。

市長 東京23区に本社を置く企業が地方に本社移転する場合や、地

物の市民・飲食店の消費・利用の促進。質や

美味しさにこだわった

生産、GI(地理的表示制度)などブランド

化を目指す。米と園芸

の複合経営をさらに進

める。学校給食の地元

産野菜の利用率50%を

目指す。山菜の拡大も

目指す。「6次産業」

の推進も期待でき、認

定を契機に農業の発展

に向け取り組む。

方に本社を置く企業が本社機能を充実する際に税制上の優遇を行うもの。本条例の制定により、企業に対するセ

### 新文化会館、自主事業も重点に

問 これまでの市文化会館は、貸し館業を主として行ってきた。

2012年「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」が施行。国

・自治体・関係者が協力し実演芸術を企画・

実施して市民に鑑賞させることが目的。新文

化会館も自主事業にも重点を置くべきでは。

自主事業を行うため

には専門的知識を有する人材の確保・養成が

不可欠。人的な体制を

どう確保されるのか。

会館の管理は指定管理者に行わせるとして

いく。

問 公共下水道処理事業は多くの部分が民間委託され、委託期間も3

年間と長期になってきている。

業務委託契約における、事故等リスク発生

時の市と受託事業者との責任と負担について

どう対応しているか。

また、今後は上下水道事業の包括的民間委託契約への移行も検討

されており、官民間のリスクの処理及びリスクシェアリングも課題

となる。リスクの発生原因は多様であり、ルール化が必要では。

市長 下水道処理施設維持管理業務は仕様書に基づいた一般的な業務委託である。この施設維持管理業務では、小修繕は事業者の負担、それ以外は市の負担という分担になっている。4月からの契約も同様だが、必要に応じて官民で協議しながら適正に維持管理を行っていく。

## 11月の主な活動

- 2水 県政対策委員会
- 3木 高齢者福祉生協福祉まつり
- 6日 県商団連婦人部総会
- 9水 厚生環境常任委員会
- 10木 産業振興特別委員会
- 11金 思恩会後援会50周年記念式典・祝賀会
- 12土 県学童保育連絡協議会
- 13日 県障がい者親の会総会
- 14月 高知県個人視察
- 15火 徳島県個人視察
- 17木 長野県個人視察
- 18金 庄内地区議員協議会
- 21月22火 産業振興対策特別委員会宮城県視察
- 23水 子どもの読書を支える会総会
- 25金 12月議会質問事項聞き取り
- 26土 九条の会総会
- 27日 大鳥地区道路開通式
- 28月30水 厚生環境常任委員会視察(最上・庄内)

(県議 関 徹)

区分			基本使用料（円）				
			午前	午後	夜間	全日	時間使用
大ホール	入場料なし又は入場料が500円以下の場合	平日	13,300	24,400	31,100	61,000	5,500
		休日等	16,000	29,300	37,300	73,200	6,600
	入場料が500円超1,000円以下の場合	平日	18,600	34,200	43,500	85,400	7,700
		休日等	22,400	41,000	52,200	102,500	9,200
	入場料が1,000円超3,000円以下の場合	平日	23,900	43,900	56,000	109,800	9,900
		休日等	28,800	52,700	67,100	131,800	11,900
	入場料が3,000円超5,000円以下の場合	平日	29,300	53,700	68,400	134,200	12,100
休日等		35,200	64,500	82,100	161,000	14,500	
入場料が5,000円を超える場合	平日	34,600	63,400	80,900	158,600	14,300	
小ホール	入場料なし又は入場料が500円以下の場合	平日	4,300	7,800	10,000	19,600	1,800
		休日等	5,200	9,400	12,000	23,500	2,200
	入場料が500円超1,000円以下の場合	平日	7,300	13,300	17,000	33,300	3,100
		休日等	8,800	16,000	20,400	40,000	3,700
入場料が1,000円を超える場合	平日	8,600	15,600	20,000	39,200	3,600	
	休日等	10,400	18,800	24,000	47,000	4,400	
練習室	練習室1		2,400	4,300	5,500	10,800	1,000
	練習室2		1,300	2,400	3,100	6,000	500
楽屋	楽屋1		2,000	3,600	4,600	9,200	800
	楽屋2～6		1,200	2,400	3,000	5,800	600
会議室	会議室1		1,100	2,100	2,600	5,200	500
	会議室2		2,500	4,600	5,900	11,500	1,000
託児室			800	1,500	1,900	3,800	300
駐車場等			(1平方メートルあたり1時間につき)				4

※ 大ホールを使用するときに、設備等(市長が別に定めるものを除く。)のいずれも使用しない場合は、基本使用料からその2分の1に相当する額を差し引くものとする。  
 ※ 大ホール又は小ホールとともに託児室を使用する場合は、託児室の使用料は無料とする。  
 ※ 大ホール又は小ホールとともに楽屋を使用する場合は、楽屋の基本使用料からその2分の1に相当する額を差し引くものとする。  
 ※ 午前及び午後の区分又は午後及び夜間の区分を合わせて使用する場合は、当該区分の間の時間の使用料については、無料とする。  
 ※ 開館時間以外の時間に使用する場合は、1時間につき、時間使用の基本使用料に次に定める額を加算する。  
 (1) 午前5時から午前9時まで 時間使用の基本使用料と同額  
 (2) 午後10時から翌日の午前5時まで 時間使用の基本使用料の2倍に相当する額

水道課入札結果（ ）内は予定価格		11月25日入札分
・湯田川地内径200・100耗配水管移設工事（湯田川地内）（入札7業者） (有)山東設備 5,650,000円 (5,750,000円) 工期～29/2/28 (落札率98.3%) ・加茂地内径100・50耗配水管移設工事（加茂地内） 中止 ・大東町地内径200耗配水管路耐震化工事（大東町地内）（入札3業者） 加藤建設管工(株) 9,420,000円 (10,490,000円) 工期～29/3/24 (落札率89.8%)		
建築課入札結果（ ）内は予定価格		11月24日入札分
・東南地区消防ポンプ庫改築工事（東荒屋字竹の内133） 中止		
土木課入札結果（ ）内は予定価格		11月24日入札分
・市道民田中橋滝沢線防雪柵設置工事(その2)(中橋地内)（入札4業者） 笠原建設工業(株) 18,900,000円 (19,571,000円) 工期～2/3/27 (落札率96.6%)		
南部建設事務室入札結果（ ）内は予定価格		11月24日入札分
・旧本郷村民プール解体工事（本郷地内）（入札3業者） (株)伊藤組 10,000,000円 (10,150,000円) 工期～29/3/10 (落札率98.5%)		

# 「特定一般医薬品購入費」控除新設

## 「農業改革」で農協が請願、党市議団が意見書提案

12月議会  
市議案  
12月議案  
12月議案

12月議会に上程されている主な条例議案は次のとおりです。

「鶴岡市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例」は、県の地域再生計画に基づき本社機能の移転や拡充をした事業者に対する税制優遇となるものです。東京23区にある本社機能の移転や拡充の場合は、固定資産税の税率を初年度90%、2年目75%、3年目50%減税するものです。

OTC薬推進は自由診療に道を開く  
市税条例の一部改正は、地方税法等の改正に伴うものです。

「特定一般医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例の創設」は、平成29年1月1日から33年12月31日までの間(30～34年度)、健康の維持増進及び疾病の予防への取組として一定の取組

を行った場合は、年間1万2000円を超え一定の医薬品の購入費を医療費控除とすることができま

す。ただし現行の医療費控除との選択制です。一定の取組とは、医師の関与がある①特定健康診査、②予防接種、③定期健康診断、④健康診査、⑤がん検診等です。

この制度は、スイッチOTC医薬品によるセルフメディケーション推進の趣旨から設けられた制度とのこと。

スイッチOTC医薬品とは、医療用から転用(スイッチ)された一定の一般医薬品等で、医師の処方箋がなくても購入できるもの。対象となる医薬品の例としては、かぜ薬、胃腸薬、鼻炎用内服薬、水虫・たむし用薬、肩こり・腰痛・関節痛の貼付薬等。

セルフメディケーションとは、自己健康管理を進めること。

いずれも「健康は自己責任」とする考え

と、「必要なサービスは購入せよ」という発想がベースで保険対象外の診療(自由診療)に道を開くものです。

「減額更生後に増額更正があった場合における延滞金の計算期間からの控除」は、延滞税をめぐり納税者が逆転訴訟した最高裁判決(平成26年12月12日)に沿う法改正で、当初申告額に満たない部分には延滞金は発生しないとするものです。

再生可能エネルギー設備の減税延長

固定資産税及び都市計画税の特例措置では、太陽光・風力発電設備(1/3減額)、地熱・中小水力・バイオマス発電設備(1/3減額から1/2減額

へ深掘り)の適用期間を平成30年3月まで2年延長、津波対策のための償却資産(1/2

減額)は32年3月まで4年延長します。

軽自動車税では、燃費性能に優れた車に対するエコカー減税を1年延長します。

市印鑑条例の一部改正では、個人番号(マイナンバー)カードを使用し、コンビニでの印鑑登録証明書などの交付が出来るようにするものです。

鶴岡市文化会館設置及び管理条例の制定では、新文化会館について指定管理や開館時間、使用料などを定めるものです。

市コミュニティセンター条例では、湯田川小を解体し湯田川コミュニティに多目的ホールを増設することに伴い使用料を定めます。

市図書館条例では、市立図書館羽黒分館を改築した羽黒庁舎に移転することに伴うものです。

事件案件では、指定管理者の指定について

14施設が提案され、うち新規は大宝館で公益財団法人道博物館が提案されます。

党市議団「農業改革」「高齢者医療費」で意見書提案

12月議会に提出された請願は1件のみで、「30年産を目標とする生産数量目標配分の見直しにかかる市農業振興協議会の機能発揮に関する請願」(市農協・庄内たがわ農協)は、行政の積極的な関与と指導を求めています。

日本共産党市議団が提案した意見書は、「規制改革推進会議農業ワーキンググループにおける『農協改革に関する意見書』の撤回を求める意見書」及び、70歳以上の高齢者の医療費負担の限度額引き上げに反対する「高齢者の医療費負担増額を行わないことを求める意見書」の2件です。